研究テーマ 伝統工芸材料に関する調査

所属 芸術文化学部

講師 小川太郎
https://researchmap.jp/tarogawa

研究分野	漆芸、工芸、伝統技法、工芸材料、工芸素材
キーワード	夜光貝、煮貝技法、へぎ貝、螺鈿

研究室URL：

研究の背景および目的

近年の工芸従事者の高齢化や工芸需要の低下等により、工芸材料、道具が知らぬうちに種類や数を減らしている。このような状況に対し何らかの策を講じるべき状況に入って来ている



■主な研究内容

螺鈿材料の減少、入手困難の度合いは材料問屋のWebショップ化が進み、可視化しにくいものへと変化してきている。実際どのよう事が起こっているのか調査すると共に、新たな入手方法が可能か否かを探っていきたい。
また、作品の表現の幅を広げる意味でも近年使われてこなくなってきた技法に注目し、作家が自ら材料を制作し新たな材料確保の手段が出来ないかと考えた。沖縄の煮貝技法を復活させた宮城清氏を訪ね、話を聞かせていただきながら、研究を進めている。
煮貝技法で得た螺鈿材料を実際に使いながら克服すべき点を解決しながら、研究を発表し材料入手の困難な時代だからこそ、新たな表現方法またはそれを支える素材の確保につなげられる道を探る

期待される効果・応用分野

入手が困難になって来た螺鈿材料が、作られなくなったのか？流通に問題があるのかを解明する。
煮貝技法で得られる材料の美しさを広く知っていただき、螺鈿表現の幅を広げる

■共同研究・特許など

富山大学研究者プロファイルPure URL：
https://u-toyama.elsevierpure.com/ja/persons/taro-ogawa/